

経営学部（浜松キャンパス）に合格された皆様
保護者様

常葉大学経営学部長 小豆川 裕子

入学前準備教育プログラムのご案内

合格おめでとうございます。これからの大学生活に夢を描き、期待に胸を膨らませていることと思います。常葉大学はあなたの入学を心待ちにしております。

さて、経営学部（浜松キャンパス）では、来年4月から始まる大学生活へ皆さんがスムーズに移行できるよう、以下のとおり「入学前準備教育プログラム」を実施します。大学生に求められる〈自ら調べ、自ら動き、自ら学ぶ力〉を高めるために積極的に参加・受講してください。

1 目的

大学合格後から入学までの間に、自らの目標達成の可能性について理解を深め、学習スキルを向上させ、基礎学力を充実させるとともに、入学後の学修意欲を高める。

2 対象者

附属高校入試、総合能力入試、一般推薦入試、スポーツ推薦入試及び指定校推薦入試の合格者

3 内容

浜松キャンパスの入学前準備教育プログラムは、(1) スクーリング、(2) 英語ワーク、(3) レポート作成入門、(4) NHK高校講座、(5) 何かにチャレンジすること、で構成されています。

(1) スクーリング（対象者は全員参加、全2回）

ア 実施日・日程

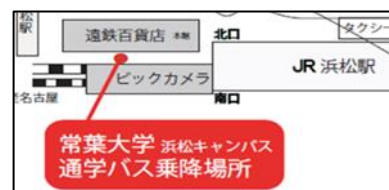
第1回：令和8（2026）年2月7日（土） 10時～12時30分
第2回：令和8（2026）年3月5日（木） 10時～12時30分

イ 場所

常葉大学浜松キャンパス ※9時50分までに、トコハホールにご集合ください。

ウ 交通手段

- ・浜松キャンパス行きのスクールバス（無料）が、9時にJR浜松駅前遠鉄百貨店南側バンビツアー乗り場から出発します。帰りは、12時45分に浜松キャンパス（本館正面玄関前）を出発します。
- ・自家用車で送迎してもらう場合は、大学入口で職員の指示に従ってください。



エ 服装

自由（制服でも私服でも構いません。）

オ 持ち物

筆記用具、スマートフォンかタブレット（出席登録のため、可能であれば）

カ その他

- ・スクーリングは、原則として対象者は全員参加です。ただし、当日高校主催の行事がある場合は、そちらを優先してください。その他、自宅が遠方等の理由で参加が困難な場合や、体調不良・健康上の不安等で欠席する場合は、必ず下記連絡先まで連絡してください。

【連絡先】浜松基礎教育センター メール kisokyo@ml.hm.tokoha-u.ac.jp

※件名を「X月X日のスクーリングの欠席について」とし、本文に氏名、在籍高校、入学予定の学部・学科、欠席理由を書いてください。

- ・スクーリング参加者については、大学側で一日傷害保険に加入します。
- ・スクーリングの中止や変更については、常葉大学ホームページ上でお知らせしますので、実施日の前に必ずご確認ください。

(2) 英語ワーク（**全員必須課題**）

別紙1『英語ワーク』の進め方（2026年度入学生）」の指示に従って解答してください。提出期限は、令和8年1月31日（土）です。

(3) レポート作成入門（**全員必須課題**）

別紙2『レポート作成入門』の進め方（2026年度入学生）」の指示に従って作成してください。提出期限は、令和8年2月28日（土）です。

(4) NHK高校講座

ア 附属高校入試の合格者（**必須課題**）

各附属高校で配付される通知に従ってください。

イ 総合能力入試・一般推薦入試・スポーツ推薦入試・指定校推薦入試の合格者（**推奨課題**）

NHK高校講座（<https://edu.web.nhk/kokokoza/>）のサイトにアクセスし、各学科で指定された講座を視聴してください（推奨課題）。これは、大学入学後に各学科で必要となる知識等を入学前に準備できるよう別紙3のとおり番組を選んであるものです。別紙4の手順に従ってサイトにアクセスし学科指定番組を視聴してください。大学入学後の学びの土台となりますので、入学予定者の皆さんには受講されることを推奨いたします。（受講無料・テキスト不要）

(5) 何かにチャレンジすること（**可能であれば**）

大学入学までの期間の「今」しかできないことに挑戦してみてください。ボランティアでも地域貢献活動でも資格取得でも、何でもかまいません。自分と社会をつなぐ取り組みであるとなお良いです。入学後にチェック等はしませんので、チャレンジから得た学びを胸に入学してきてください。

【問合せ先】 常葉大学浜松基礎教育センター
〒431-2102 浜松市浜名区都田町 1230 番地
電 話 (053) 428-3514（直通）
メール kisokyo@ml.hm.tokoha-u.ac.jp

（入学手続き等、上記の入学前準備教育以外に関することは
(053) 428-3511（代表）にお問合せください。）

「英語ワーク」の進め方（2026 年度入学生）

大学の英語（外国語）の授業では、高校の授業以上に予習・復習が欠かせません。予習で必要とされることは、その大部分が、単語の意味や使われている文法を調べて、テキスト（教科書）の試訳を作ったり問題を解いておいたりするというものです。また、気が早いかもしれませんが、就職活動において多くの企業が課している SPI 試験や、公務員試験、教員採用選考試験などでも、英単語力（語彙力）と英文読解力（速読力）が問われます。これらのいずれの試験も、中学校や高校で学習したことが基礎となります。つまり、今、高校で学習していることが、大学での成績や、大学卒業後のみなさんの将来に直結していくのです。

この課題は、高校までで学習した英語の復習であるとともに、大学での英語の授業に必要な内容を含んでいます。以下の手順に従い、インターネットが利用できる環境で取り組んでください。PC、タブレット、スマートフォン等が利用できますが、長文問題もあるため、より多くの情報を表示できる PC かタブレットの利用を推奨します。

1 手順→詳細は次頁参照

- (1) 下の URL または QR コードからアクセスし、問題（全 50 問）に解答してください。最後に解答者の情報 51～55（氏名、学科等）を忘れずに入力してください。
- (2) 解答終了後に必ず「送信」ボタンを押してください。
- (3) 「完了しました」のページで「結果を表示」ボタンを押すと、点数、問題の正誤、解説を確認することができます。必ず振り返りを行ってください。
- (4) 期限は **令和 8 年 1 月 31 日（土）** です。（大学側で実施状況等を確認します。）

URL <https://forms.office.com/r/u96hpJjCeg>



QR コード

2 心掛けてほしいこと

- (1) 知らない単語は辞書等で意味を調べて、この機会に覚えましょう。その際、品詞（名詞、動詞、形容詞、副詞）や活用もチェックしておいてください。
- (2) 分からない問題があるときは、参考書を調べたり、友達に相談したりしながら進めても構いません。この課題の目的は、みなさんに学習を進めてもらうことです。正解／不正解も重要ですが、思考のプロセスも大切にしてください。
- (3) 知らない概念や人物名が出てきたら、図書館などで調べてみてください。

手順

- (1) URL もしくは QR コードからアクセスすると、「英語ワーク課題」のページが立ち上がります。
- (2) 「今すぐ開始」ボタンをクリックしてください。



- (3) 問題画面に移動するので、問題1～50に解答してください。(全問必須)

ページの最後まで来たら

次のページに移る→「次へ」をクリック

前のページに戻る→「戻る」をクリック



- (4) 全問題解答終了後に、あなたの情報(51～55)を入力してください。
(受験番号、氏名、フリガナ、入学予定学科等)

* 必須
あなたの情報を入力してください。

51. 受験番号を入力してください。(11桁、半角で入力) *

回答を入力してください

52. 氏名を入力してください。 *

回答を入力してください

- (5) 「送信」をクリックしてください。(忘れずに！)

戻る 送信

ページ 9/9

パスワードを記載してください。パスワードを忘れた場合、パスワードを再入力してください。

- (6) 「完了しました」のページに移動するので、「結果の表示」をクリックしてください。

点数 (50 点満点)、各問題の正誤及び解説

(フィードバック)の確認ができます。

(必ず振り返りを行いましょう。)

※「回答を保存する」をクリックすると、後で回答を何度も確認することができます。
(ただし、Microsoft アカウント等の入力が必要となります。)



以上で終了です。

「レポート作成入門」の進め方（2026 年度入学生）

大学では、筆記試験の他に、「レポート試験」があります。レポートとは、「どうして自分はそう考えるのか」という理由や例を効果的に示しながら、自分の考えを主張し、読者（出題者）を説得する文章です。この課題では、自分の考えをまとめて書く準備運動をします。

1 やり方

- (1) 下の囲み内の URL または QR コードからアクセスしてください。
- (2) TEDx Hamamatsu のホームページにある、指定された 9 人のスピーチ動画から、興味・関心のある動画を少なくとも 3 つ視聴してください。
TEDx Hamamatsu → <https://tedxhamamatsu.com/speakers/>
- (3) 視聴した 3 つの動画の中から、最も興味を持った動画について、課題 1 から課題 4 に取り組んでください。（自分の考えや主張を文章で入力する。）
- (4) 全ての項目に入力終了後、必ず「**送信**」ボタンを押してください。
- (5) 期限は **令和 8 年 2 月 28 日（土）** です。（大学側で実施状況等を確認します。）

「レポート作成入門」

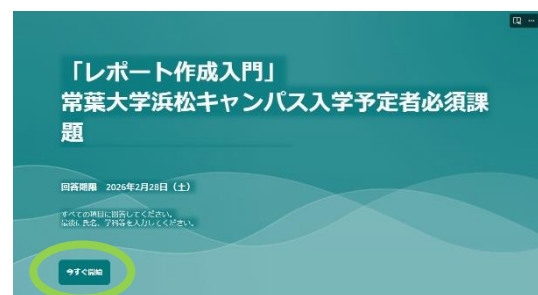
URL <https://forms.office.com/r/kNPZ4bwqZc>

QR コード



2 手順（詳細）

- (1) 上の URL または QR コードから、「レポート作成入門」にアクセスしてください。
- (2) 「**今すぐ開始**」ボタンをクリックしてください。



(3) 「はじめに」の指示をよく読んでから、「**次へ**」ボタンをクリックしてください。



(4) 課題1から課題4まで回答してください。(選択形式と入力形式あり、全て必須です。)

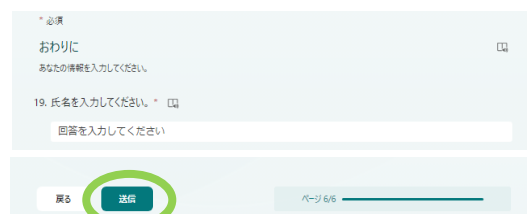
ページの最後まで来たら

次のページに移る→「**次へ**」をクリック

前のページに戻る→「**戻る**」をクリック



(5) 「おわりに」、あなたの情報（21～25）を入力して、「**送信**」ボタンをクリックしてください。
(受験番号、氏名、フリガナ、入学予定学科等)



(6) 「**回答が送信されました。**」が表示されれば、回答完了です。」

自分の回答を見直したり、修正したりしたい場合は、「**回答を保存して編集する**」ボタンをクリックしてください。



令和7年度 入学前準備教育推奨課題 学科指定番組一覧（浜松キャンパス）

別紙3

学部	学科	国語	社会	数学	理科	英語
経営学部	経営学科（浜松）		公共9,17,19			
健康プロデュース学部	健康栄養学科				科学と人間生活2,5,11 化学基礎6,7,18,19,21,25-32 生物基礎3-13	
健康プロデュース学部	保育健康学科		公共3,6,12,13,15,16,20		科学と人間生活7	
健康プロデュース学部	スポーツ健康科学科				科学と人間生活4-6 物理基礎2,4,6-11,13,14,16-19 生物基礎1,3,5,6,7,12,17-23	
健康プロデュース学部	健康鍼灸学科				科学と人間生活5	
健康プロデュース学部	健康柔道整復学科		公共2,3,11		科学と人間生活5 生物基礎5,7,17-22	
保健医療学部	理学療法学科		公共3,11	数学Ⅰ 39,40 数学Ⅱ 41,42	科学と人間生活5 物理基礎8,10 生物基礎5,6,7,17-22	英語コミュニケーションⅠ 29-37
保健医療学部	作業療法学科		公共3,11	数学Ⅰ 39,40 数学Ⅱ 41,42	科学と人間生活5 物理基礎8,10,14 生物基礎6,7,17-22	

NHK高校講座番組視聴手順

- 1 下記「NHK 高校講座」サイトにアクセスする。
<https://edu.web.nhk/kokokoza/>
- 2 トップページ「番組一覧」から指定された番組を選び視聴してください。
 (例) 理科「科学と人間生活 (第5回)」を視聴する場合

① 番組一覧から「科学と人間生活」をクリック

② 放送回第5回からタイトルをクリック

③ 「学習メモ」をクリックすると授業内容の説明等の資料があります。

④ 「理解度チェック」で番組視聴後、自分の理解度を確認できます。

科学と人間生活 >

E 隔週 (金) 午前10:00～10:20

出演者紹介 | 年間放送予定 | 放送回 2次元コード

この番組は前年度の再放送です。

放送回	放送	再放送	テーマ	タイトル	学習メモ	理解度チェック
1	4/18		総合	SDGs がひらく未来 >		
2	5/2			微生物との共生 ～ヒトの体と細菌～ >		
3	5/16			ノーベル賞学者 大村 勝 ～微生物を暮らしに役立てる～ >		
4	5/30		生物	視界 ～私たちが生きている世界～ >		
5	6/13			病との闘い ～体の状態を健康に保つ～ >		
6	6/27			遺伝子とは… ～iPS 細胞ってなに?～ >		